

# 環境園芸学科

## 6月1・8・22・29日 夏野菜の管理作業、収穫が始まりました



・1週間の間に野菜が大きくなっていることに驚く。今が一番楽しみの時期なのかなあ。

・ナスの支柱立てが大変だった。今まで本を見てやっていたが、間違っていた。説明を聞き理解できた。今年はナスがたくさん採れそうです。

・雨降りの中大変でしたが、重要な研修ばかりでした。ナスの整枝、教えてもらっても一度ではできません。何度でもやればできるのかな？

・ナスの剪定がようやくわかるようになりました。今までは適当にしていたので、実も少なく早く終わっていました。**環境園芸学科に入ってよかった**です。

・先週覚えたはずのナスの整枝、いざ今日やろうとしても迷ってしまい、つい先生に聞いてしまいました。来週は出来るようにしたいと思います。

・私も2mくらい大きなナスの木が育てられるかなあ。

大事な枝を切らないように



・カボチャの親蔓の摘芯、なんとなくマスターしたつもりですが…。ところが、子蔓3本探すが、こんなに大変だとは！まだまだ修行不足。奥が深いなあ。

・困っていたカボチャの摘芯の詳しい説明を受け実習できたので、さっそく家に帰りやってみた。

・カボチャの整枝、雄花と雌花の受粉、初めての経験でした。



## 6月15日

## 羽布ダムを見学



近藤羽布ダム管理所長



羽布ダム

・説明が丁寧で、質問にも気楽に答えてくださり楽しかったです。ダムにはいろんな役割があり目的がある事が分かりました。

・迫力あるダムの放水を間近に見ながら、私たちの生活を支えてくれているダムに、改めてエネルギーの雄大さを感じました。

・東日本大震災を経験したのち水力発電施設を整備し、再生可能なクリーンなエネルギーを作り利用していることが分かりました。



小水力発電施設



## ささゆり群生地を見学

・発芽して7年を経て花をつけるという「ささゆり」。自生のみ「ささゆり」を温かく、粘り強く保護と育成に努める**保存会の活動に拍手**。



安藤保存会会長

・ささゆりの名前は聞いたことがあったのですが、本物の”花”は初めて見ました。**気品があり、可憐な花**で、見れてよかったです。

・ささゆり下山保存会の地道な活動には頭が下がります。自然は大切にしようと思います。

・ささゆりが絶えていかないように、**これからも頑張って**ほしい。また見に行きたいです。

